

1. 科目名 (単位数)	日本語学概論 (2単位)	3. 科目番号	EJJP1121
2. 授業担当教員	松浦 康世		
4. 授業形態	講義	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	日本語についての幅広い知識を得るため、日本語の特徴について学ぶ。世界的にみて日本語はどのような言語であるか、概要を理解した上で、世界における日本語の地位、日本語の文法、音声・音韻等、これから日本語教育を学ぶための入門として必要な知識を習得する。		
8. 学習目標	日本語はどのような言語か、幅広い知識の習得を目指すため、以下の点から日本語を捉える。 1. 言語学的な幅広い視点で日本語の特徴を概観できる。 2. 世界の言語の系統や類型論から日本語はどのような言語か理解できる。 3. 日本語の文化的特徴や多様性について理解できる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1. 毎回の授業の前に予習ノートの語句を調べる。 2. 調べた語句についてクラスで発表する。(10点×3回) 3. 学期末に配布する復習用ワークシートを提出する。(30点)		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】授業内でプリントを配布する。 【参考書】原沢伊都夫『入門言語学』スリーエーネットワーク、2017		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 世界の言語の系統や類型から日本語はどのような言語か説明できるか。 2. 対照言語研究から日本語は他の言語とどのような違いがあるのか説明できるか。 ○評定の方法 授業への出席・授業態度、日常の課題や発表、期末試験等を総合して評価する。 1 授業への出席・授業態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 期末試験(レポート等) 総合点の40% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生へのメッセージ	日本語を世界の言語の一つとして客観的に見ることにより、その特徴をより深く理解してほしい。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス (学習の進め方、課題、評価方法)	事前学習	シラバスを読み、講座の概要を理解する。
		事後学習	スケジュールに沿って学習計画を立てる。
第2回	世界の言語 (語族と系統)	事前学習	言語に関する文献や資料を読む。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する。
第3回	日本語の起源、言語類型論	事前学習	日本語の起源を考える。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第4回	日本語の音声学的特徴	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第5回	日本語の音韻論的特徴	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第6回	日本語の形態論的特徴	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第7回	日本語の統語論的特徴	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第8回	日本語の意味論的特徴	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第9回	日本語の語用論的特徴	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第10回	アスペクト、テンス、モダリティ	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第11回	自動詞と他動詞、ボイス	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第12回	文字と表記	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第13回	語種、ジェンダー、方言、復習用ワークシート配布	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する
第14回	待遇表現、文体、期末試験の説明	事前学習	ワークシートに記入する。
		事後学習	学んだことや疑問点を整理する。
第15回	復習用ワークシートの提出、期末試験、解説	事前学習	試験範囲を復習する。
		事後学習	試験で間違えた箇所を復習する。